

3 リスクシナリオ、施策分野の設定

(1) リスクシナリオの設定

基本目標を設定し、強靱化を実現するために必要な事項を明らかにするため、本村では8つの「事前に備えるべき目標」と23の「起きてはならない最悪の事態（リスクシナリオ）」を設定する。

【起きてはならない最悪の事態（リスクシナリオ）】

※網掛けは重点化すべき項目

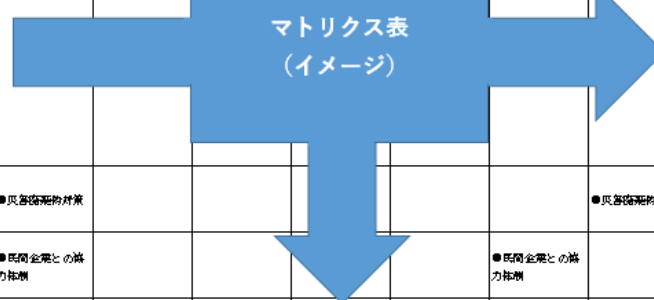
基本目標	事前に備えるべき目標	起きてはならない最悪の事態	
Ⅰ. 人命の保護が最大限図られる Ⅱ. 村及び社会の重要な機能が致命的な障害を受けず維持される Ⅲ. 村民の財産及び公共施設に係る被害の最小化 Ⅳ. 迅速な復旧復興	1 直接死を最大限防ぐ	1-1	住宅・建物・交通施設等の複合的・大規模倒壊や不特定多数が集まる施設の倒壊による多数の死傷者の発生
		1-2	広域にわたる大規模津波等による多数の死傷者の発生
		1-3	大規模な土砂災害（深層崩壊）等による多数の死傷者の発生
	2 救助・救急、医療活動が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する	2-1	被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関わる物資・エネルギー供給の停止
		2-2	長期にわたる孤立地域等の発生
		2-3	自衛隊、警察、消防、海保等の被災等による救助・救急活動等の絶対的不足
		2-4	医療・福祉施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、エネルギー供給の途絶による医療機能・福祉支援活動の麻痺
		2-5	被災地における疫病・感染症等の大規模発生
	3 必要不可欠な行政機能は確保する	3-1	行政機関の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下
	4 必要不可欠な情報通信機能・情報サービスは確保する	4-1	防災・災害対応に必要な通信インフラの麻痺・機能停止
		4-2	災害時に活用する情報サービスが機能停止し、情報の収集・伝達ができず、避難行動や救助・支援が遅れる事態
	5 経済活動を機能不全に陥らせない	5-1	基幹的な陸上・海上交通ネットワークの機能停止による物流・人流への甚大な影響
		5-2	食料等の安定供給の停滞
	6 ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限に留めるとともに、早期に復旧させる	6-1	上水道等の長期間にわたる供給停止
		6-2	汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止
		6-3	交通インフラの長期間にわたる機能停止
	7 制御不能な複合災害・二次災害を発生させない	7-1	地震に伴う村内の大規模火災の発生による多数の死傷者の発生
		7-2	沿線・沿道の建物倒壊に伴う閉塞
		7-3	ため池、防災施設、ダム等の損壊・機能不全や堆積した土砂の流出による多数の死傷者の発生
		7-4	有害物質の大規模拡散・流出による被害の拡大
	8 社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する	8-1	大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復興が大幅に遅れる事態
		8-2	復興を支える人材等（専門家、コーディネーター、労働者、地域に精通した技術者等）の不足、より良い復興に向けたビジョンの欠如等により復興できなくなる事態
		8-3	地域コミュニティの崩壊、治安の悪化等により復旧・復興が大幅に遅れる事態

(2) 施策分野（個別施策分野と横断的分野）の設定

本計画の施策分野については、脆弱性評価を23のリスクシナリオを回避するために、以下のとおり6項目の個別分野と3項目の横断的分野を設定する。

《 個別施策分野 》	《 横断的分野 》
①行政機能／警察・消防等 ②住宅／環境／地域 ③保健医療・福祉／教育 ④エネルギー／情報通信／産業構造 ⑤交通・物流／国土保全 ⑥農林水産	(A) リスクコミュニケーション (B) 地域の生活機能の維持 地域の活性化 (C) 老朽化対策

		《 個別施策分野 》						《 横断的分野 》		
事前に備えるべき目標		①	②	③	④	⑤	⑥	(A)	(B)	(C)
リスクシナリオ	(1) 直接死を最大限防ぐ	1-1	●建物の耐震化 ●家具の転倒防止			●橋梁・道路の維持管理		●家具の転倒防止		●建物の耐震化 ●橋梁・道路の維持管理
		1-2	●防災拠点の整備	●要配慮者の支援	●防災拠点の整備				●要配慮者の支援	●防災拠点の整備
		1-3					●森林の保全			
	・	・								
	・	・								
	・	・								
	(8) 社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する	8-1	●災害強靱化対策					●災害強靱化対策		
		8-2	●大規模火災抑制の整備	●民間企業との協力体制				●民間企業との協力体制		
		8-3	●地盤コミュニティの強化					●地盤コミュニティの強化		



4 リスクシナリオの評価結果

(1) 直接死を最大限防ぐ

1-1 住宅・建物・交通施設等の複合的・大規模倒壊や不特定多数が集まる施設の倒壊による多数の死傷者の発生

【取り組むべき課題】

- 建物の耐震化
- 家具の転倒防止
- 橋梁・道路の維持管理

- 老朽危険空き家対策
- 住宅密集地における大規模火災の防止

1－2 広域にわたる大規模津波等による多数の死傷者の発生

【取り組むべき課題】

- 避難路等の整備
- 避難所・避難場所の整備
- 福祉避難所との連携強化
- 防災拠点の整備
- 避難訓練・防災意識の向上
- 要配慮者の支援

1－3 大規模な土砂災害（深層崩壊）等による多数の死傷者の発生

【取り組むべき課題】

- 災害危険予想地域等の状況確認
- 森林の保全
- 土砂災害ハザードマップ等の作成

（２）救助・救急、医療活動が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する

2－1 被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関わる物資・エネルギー供給の停止

【取り組むべき課題】

- 支援受入体制の整備（ストックヤード等整備含む）
- 関係機関、関連企業との協定締結
- 給配水施設の整備・給水体制の確立
- 備蓄食料等の確保・管理
- 道路啓開計画
- 災害時協力井戸の登録・周知

2－2 長期にわたる孤立地域等の発生

【取り組むべき課題】

- 漁港等の整備
- 地域との連絡体制
- 連絡手段の確保
- ネットワークの整備
- 防災行政無線等の整備、維持管理及び有効活用
- 橋梁・道路の維持管理（１－１再掲）

- 備蓄食料等の確保・管理（２－１再掲）
- 災害時協力井戸の登録・周知（２－１再掲）
- 非常用電源の確保

２－３ 自衛隊、警察、消防、海保等の被災等による救助・救急活動等の絶対的不足

【取り組むべき課題】

- 消防団、ボランティアとの連携・協力体制強化
- 関係機関との連携強化
- 消防部隊の応援要請
- 消防機能の強化

２－４ 医療・福祉施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、エネルギー供給の途絶による医療機能・福祉支援活動の麻痺

【取り組むべき課題】

- 医療連携、ＩＣＴの強化及び拡充
- 救命講習の啓発
- 橋梁・道路の維持管理（１－１再掲）
- 支援受入体制の整備（ストックヤード等整備含む）（２－１再掲）
- 非常用電源の確保（２－２再掲）

２－５ 被災地における疫病・感染症等の大規模発生

【取り組むべき課題】

- し尿処理の対策
- 災害廃棄物対策
- 健康管理体制の整備
- 医療連携、ＩＣＴの強化及び拡充（２－４再掲）

（３）必要不可欠な行政機能は確保する

３－１ 行政機関の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下

【取り組むべき課題】

- 災害対策本部の機能確保
- 業務継続計画（ＢＣＰ）の整備
- 職員の防災意識向上
- 施設（村が管理する建物）の維持管理
- 支援受入体制の整備（ストックヤード等整備含む）（２－１再掲）

(4) 必要不可欠な情報通信機能・情報サービスは確保する

4-1 防災・災害対応に必要な通信インフラの麻痺・機能停止

【取り組むべき課題】

- 連絡手段の確保（2-2再掲）
- 防災拠点の早期対応
- ネットワークの整備（2-2再掲）
- 防災行政無線等の整備、維持管理及び有効活用（2-2再掲）
- 非常用電源の確保（2-2再掲）

4-2 災害時に活用する情報サービスが機能停止し、情報の収集・伝達ができず、避難行動や救助・支援が遅れる事態

【取り組むべき課題】

- 防災行政無線等の整備、維持管理及び有効活用（2-2再掲）

(5) 経済活動を機能不全に陥らせない

5-1 基幹的な陸上・海上交通ネットワークの機能停止による物流・人流への甚大な影響

【取り組むべき課題】

- 橋梁・道路の維持管理（1-1再掲）
- 主要道路・漁港の復旧
- 道路啓開計画（2-1再掲）

5-2 食料等の安定供給の停滞

【取り組むべき課題】

- 橋梁・道路の維持管理（1-1再掲）
- 支援受入体制の整備（ストックヤード等整備含む）（2-1再掲）
- 備蓄食料等の確保・管理（2-1再掲）

(6) ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限に留めるとともに、早期に復旧させる

6-1 上水道等の長期間にわたる供給停止

【取り組むべき課題】

- 支援受入体制の整備（ストックヤード等整備含む）（2-1再掲）
- 非常用電源の確保（2-2再掲）
- 給配水施設の整備・給水体制の確立（2-1再掲）

- 主要道路・漁港の復旧（５－１再掲）
- 橋梁・道路の維持管理（１－１再掲）
- 道路啓開計画（２－１再掲）

6－２ 汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止

【取り組むべき課題】

- 排水施設等の整備・維持管理
- し尿処理の対策（２－５再掲）

6－３ 交通インフラの長期間にわたる機能停止

【取り組むべき課題】

- 橋梁・道路の維持管理（１－１再掲）
- 道路啓開計画（２－１再掲）
- 主要道路・漁港の復旧（５－１再掲）

（７）制御不能な複合災害・二次災害を発生させない

7－１ 地震に伴う村内の大規模火災の発生による多数の死傷者の発生

【取り組むべき課題】

- 住宅密集地における大規模火災の防止（１－１再掲）
- 人命救助・消火活動に係る消防団員の確保・育成
- 消防機能の強化（２－３再掲）

7－２ 沿線・沿道の建物倒壊に伴う閉塞

【取り組むべき課題】

- 建物の耐震化（１－１再掲）
- 橋梁・道路の維持管理（１－１再掲）
- 主要道路・漁港の復旧（５－１再掲）

7－３ ため池、防災施設、ダム等の損壊・機能不全や堆積した土砂の流出による多数の死傷者の発生

【取り組むべき課題】

- 農地・農業用施設の保全
- 森林の保全（１－３再掲）
- ため池・ダム等維持管理

7－４ 有害物質の大規模拡散・流出による被害の拡大

【取り組むべき課題】

- 海上・漁港・港湾への油等の流出対応

●災害廃棄物対策（２－５再掲）

（８）社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する

８－１ 大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復興が大幅に遅れる事態

【取り組むべき課題】

- 他の自治体との連携強化
- 災害廃棄物対策（２－５再掲）

８－２ 復興を支える人材等（専門家、コーディネーター、労働者、地域に精通した技術者等）の不足、より良い復興に向けたビジョンの欠如等により復興できなくなる事態

【取り組むべき課題】

- 民間企業との協力体制
- 支援受入体制の整備（ストックヤード等整備含む）（２－１再掲）
- 関係機関、関連企業との協定締結（２－１再掲）

８－３ 地域コミュニティの崩壊、治安の悪化等により復旧・復興が大幅に遅れる事態

【取り組むべき課題】

- 地域コミュニティの強化

５ 施策分野ごとの評価結果

（１）個別施策分野

①行政機能／警察・消防等

- 住宅密集地における大規模火災の防止
- 消防機能の強化
- 支援受入体制の整備（ストックヤード等整備含む）
- 消防団、ボランティアとの連携・協力体制強化
- 消防部隊の応援要請
- 職員の防災意識向上
- 災害対策本部の機能確保
- 人命救助・消火活動に係る消防団員の確保・育成
- 防災拠点の整備
- 関係機関、関連企業との協定締結
- 関係機関との連携強化

- 業務継続計画（BCP）の整備
- 施設（村が管理する建物）の維持管理
- 他の自治体との連携強化

②住宅／環境／地域

- 建物の耐震化
- 家具の転倒防止
- 老朽危険空き家対策
- 給配水施設の整備・給水体制の確立
- 避難路等の整備
- 避難所・避難場所の整備
- 福祉避難所との連携強化
- 排水施設等の整備・維持管理
- 土砂災害ハザードマップ等の作成
- 災害廃棄物対策
- 地域との連絡体制
- 海上・漁港・港湾への油等の流出対応
- 民間企業との協力体制
- 地域コミュニティの強化
- 災害時協力井戸の登録・周知
- 非常用電源の確保

③保健医療・福祉／教育

- 避難訓練・防災意識の向上
- 要配慮者の支援
- 救命講習の啓発
- し尿処理の対策
- 健康管理体制の整備
- 医療連携、ICTの強化及び拡充

④エネルギー／情報通信／産業構造

- 連絡手段の確保
- 防災拠点の整備
- ネットワークの整備
- 防災行政無線等の整備、維持管理及び有効活用

⑤交通・物流／国土保全

- 橋梁・道路の維持管理
- 災害危険予想地域等の状況確認
- 道路啓開計画

- 備蓄食料等の確保・管理
- 主要道路・漁港の復旧

⑥農林水産

- 農地・農業用施設の保全
- 森林の保全
- 海上・漁港・港湾への油等の流出対応
- ため池・ダム等維持管理

(2) 横断的分野

(A) リスクコミュニケーション（情報の共有、教育・訓練・啓発等）

- 家具の転倒防止
- 関係機関、関連企業との協定締結
- 地域との連絡体制
- 消防団、ボランティアとの連携・協力体制強化
- 救命講習の啓発
- 職員の防災意識向上
- 業務継続計画（BCP）の整備
- 連絡手段の確保
- 民間企業との協力体制

(B) 地域の生活機能の維持・地域の活性化

- 住宅密集地における大規模火災の防止
- 要配慮者の支援
- 備蓄食料等の確保・管理
- 災害廃棄物対策
- 主要道路・漁港の復旧
- 非常用電源の確保
- 避難路等の整備
- 健康管理体制の整備
- ネットワークの整備
- 地域コミュニティの強化

(C) 老朽化対策

- 建物の耐震化
- 橋梁・道路の維持管理
- 老朽危険空き家対策
- 消防機能の強化

- 防災拠点の整備
- 避難所・避難場所の整備
- 福祉避難所との連携強化
- 排水施設等の整備・維持管理
- 給配水施設の整備・給水体制の確立
- 施設（村が管理する建物）の維持管理
- 防災行政無線等の整備、維持管理及び有効活用